

令和7年度広島県保健医療福祉ネットワーク会議 開催要領

R7.9.28 広島県健康危機管理課

1 目的

大規模災害が発生した場合に、保健医療福祉調整本部を中心とした迅速かつ適切な保健医療福祉活動を実施するためには、平時から、関係者による顔の見える連携体制の構築が重要となる。このため、関係者による連携強化を目的としたネットワーク会議を開催する。

2 日時

令和7年9月28日（日）9：00～12：00

3 場所

広島県医師会館201会議室（広島市東区二葉の里3-2-3）

4 内容

第一部：顔の見える関係づくり

（1）講義「保健医療福祉調整本部の役割とネットワーク会議」 10分
広島大学公衆衛生学 教授 久保 達彦

（2）各団体等の紹介、最近の話題 ※各2分程度 50分

- ① 広島県災害医療コーディネーター
- ② 災害派遣医療チーム（DMAT）
- ③ 災害派遣精神医療チーム（DPAT）
- ④ 日本赤十字社広島県支部（日赤救護班）
- ⑤ 一般社団法人広島県医師会（広島 JMAT）
- ⑥ 一般社団法人広島県歯科医師会（広島 JDAT）
- ⑦ 広島災害リハビリテーション推進協議会（広島 JRAT）
- ⑧ 広島県災害派遣福祉チーム（広島 DWAT）
- ⑨ 公益社団法人広島県薬剤師会
- ⑩ 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン
- ⑪ 公益社団法人広島県看護協会
- ⑫ J-SPEED 解析支援チーム
- ⑬ 災害時危機管理支援チーム（広島県 DHEAT）
災害時危機管理支援チーム（広島市 DHEAT）
- ⑭ 広島県災害時公衆衛生チーム 保健師
広島県災害時公衆衛生チーム ケアマネジャー
広島県災害時公衆衛生チーム 栄養士
- ⑮ 広島県災害時小児周産期リエゾン
- ⑯ 災害時感染制御支援チーム（DICT）
- ⑰ 広島県感染症医療支援チーム

休憩 10分

第二部：共通言語づくり

（1）保健医療福祉活動の調整に係る演習 70分
（2）総合討議 30分

進行 広島大学公衆衛生学 教授 久保 達彦
指定発言者

県立広島病院救命救急センター長 楠 真二
広島県感染症・疾病管理センター長 桑原 正雄
広島県災害福祉支援ネットワーク 会長 本永 史郎
広島県健康福祉局長 北原 加奈子

写真撮影 10分